

海外からの短期教員受入 事例紹介

本学で実施している研究者交流制度を活用して、海外から受け入れた教員の事例を一部紹介します。

【平成 30 年度】

■海外招聘客員教員制度

① 台湾・国立清華大学からの教員受入

受入先：理工学部物質生命理工学科

受入期間：2018年4月1日～9月8日

滞在中の実績：2018年度春学期に下記4科目を担当。

- ・ Chemistry and Good Cooking（全学共通科目）
- ・ Group Theory and Molecular Symmetry（Green Science and Green Engineering Programs 科目）
- ・ Introduction to Computational Chemistry（Green Science and Green Engineering Programs 科目）
- ・ Statistical Thermodynamics（Green Science Engineering 領域、大学院生向け）

② 米国・William Paterson University からの教員受入

受入先：国際教養学部国際教養学科

受入期間：2018年10月1日～12月31日

滞在中の実績：“War and Memory in Shaping Japanese Culture”, “The problem of modern war in Japan”等をテーマとした講演や比較文化研究所との共同研究を実施。

③ コンゴ民主共和国・Catholic University of Bukavu からの教員受入

受入先：グローバル教育センター

受入期間：2018年9月21日～2019年2月22日

滞在中の実績：2018年度秋学期に下記3科目（全学共通科目）を担当。

- ・ The Historiography of Africa
- ・ African Culture
- ・ African Religion: African Traditional Beliefs and Rites from Ancient Egypt to the Present

■短期教員交換制度

① フランス・University of Strasbourg からの教員受入

受入先：理工学部情報理工学科

受入期間：2019年3月11日～3月28日

滞在中の実績：

- ・ 数論的 D 加群に関する講義の実施。
- ・ 本学情報理工学科教員との共同研究の可能性に関する協議。

■United Board Fellow Programs

① カンボジア・Paññāsāstra University of Cambodia からの教員受入

受入先：総合人間科学部教育学科

受入期間：2018年10月2日～12月1日

滞在中の実績：

- ・学部生及び大学院生に向けて、カンボジアの歴史についての授業やカンボジアの文化等に関するワークショップを実施。
- ・日本の高等教育の内部質保証に関する関連部署へのインタビュー及び研究の実施。

【令和元年度】

■短期教員交換制度

① コロンビア・Javeriana University からの教員受入

受入先：イベロアメリカ研究所

受入期間：2019年4月13日～6月12日

滞在中の実績：

- ・イベロアメリカ研究所所属教員との共同研究に関する協議。
- ・本学のワークショップやセミナーでの研究発表
- ・授業科目「日・ラ米比較演習」への参加。

② フランス・University of Strasbourg からの教員受入

受入先：理工学部物質生命理工学科

受入期間：2019年12月6日～12月22日

滞在中の実績：

- ・本学物質生命理工学科の教員と新規錯体触媒、触媒反応の開発にかかる共同研究の可能性に関する協議。
- ・学内セミナーや研究会参加による本学の教員・学生との交流。